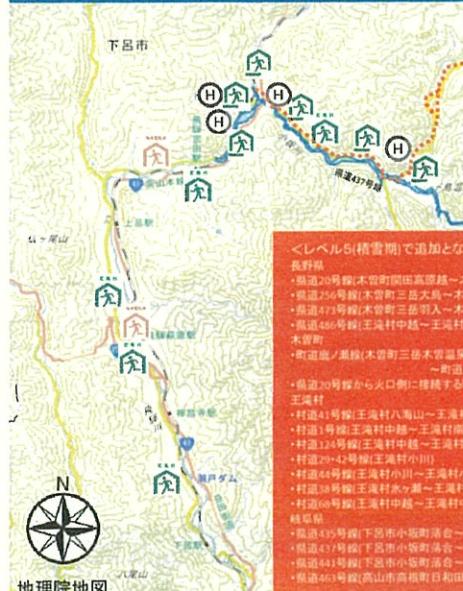
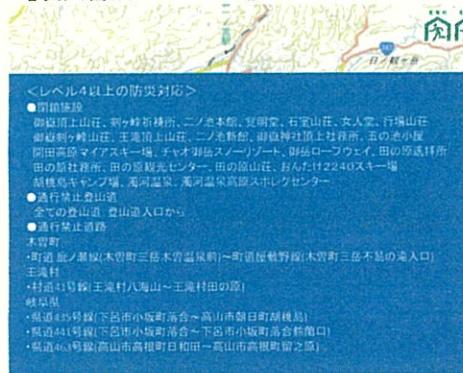


噴火に備えて

御嶽山火山防災マップ

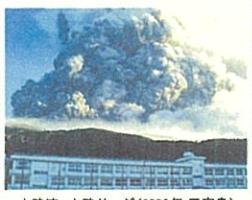
<噴火警戒レベル4・5>



凡例に示す火山現象



火碎流
火山灰や岩塊、火山ガスや水蒸気などが一体となって急速に山体を流下する現象です。時速数十kmから数百kmで流れることが多く、温度は数百度にも達します。



融雪型火山泥流
雪が山頂附近に積もっている時期に噴火に伴い高温の火碎流などが発生すると、その熱により雪が融け、土砂、火山灰等と一緒にになって斜面を高速で流れ下る現象です。

(平成28年7月5日作成)

凡例

- 想定火口領域
- 水蒸気噴火時の大きな噴石の到達想定範囲
- マグマ噴火時の大きな噴石の到達想定範囲
- 火碎流の到達想定範囲
- 火碎サージの到達想定範囲
- 融雪型火山泥流の到達想定範囲

- 避難所
- 一時集合場所
- 福祉避難所
- ヘリポート
- レベル4以上のとき通行禁止(道路)
- レベル5(積雪期)追加通行禁止(道路)

火山現象の規模・影響範囲について

- 火碎流・火碎サージ
噴出量 1,000万m³
- 融雪型火山泥流
積雪量 165cm(年間最大積雪量の平均値)

(補足)
この地図は、御嶽山の噴火実績を参考に想定した範囲を示したもので、実際の噴火は、これより大きくも小さくなる可能性があります。一回の噴火で全ての方向に火碎流や融雪型火山泥流が流下するわけではありません。

○御嶽山は活火山です。

概ね過去1万年以内に噴火した火山および現在活発な噴気活動のある火山を「活火山」と定義しています。

御嶽山では、1979(昭和54)年噴火以前の歴史記録に残る噴火は発見されていませんが、山頂南西の地獄谷における噴気活動は、最近数百年間は継続しています。

1979年の剣ヶ峰の南側で水蒸気噴火が発生して以降、1991(平成3)年、2007(平成19)年にごく小規模の水蒸気噴火が発生し、2014(平成26)年9月27日に水蒸気噴火が発生しました。

○御嶽山の活動状況をチェックしましょう。

火山活動の状況を噴火警戒等の危険範囲や避難等の必要に応じて5段階(レベル1～5)に区分した噴火警戒レベルが導入されています。レベルの段階に関わらず、気象局からの情報には常に注意しましょう。

<噴火警戒レベル>

予報警報	対象範囲	噴火警戒レベルとキーワード	火山活動時の状況及び登山者・入山者への対応
噴火警報	居住地域及びそれより火口側	5 避難	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生、あるいは切迫している状態にある。 危険な居住地域からの避難等が必要。
	4 避難準備	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると想される(可能性が高まっている)。	警戒が必要な居住地域での避難の準備、要配慮者の避難等が必要。
火口周辺警報	火口から居住地近く	3 入山規制	居住地域の近くまで重大な影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)噴火が発生、あるいは発生すると予想される。 住民は通常の生活。状況に応じて要配慮者の避難準備等。
	火口周辺	2 火口周辺規制	火口周辺に影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)噴火が発生、あるいは発生すると予想される。 住民は通常の生活。火口周辺への立入規制等。
噴火予報	火口内等	1 活火山であることに留意	火山活動は静穏。火山活動の状況によって、火口内で火山灰の噴出等が見られる(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)。 状況に応じて火口内への立入規制等。

○立入禁止や避難に関する情報に従ってください。

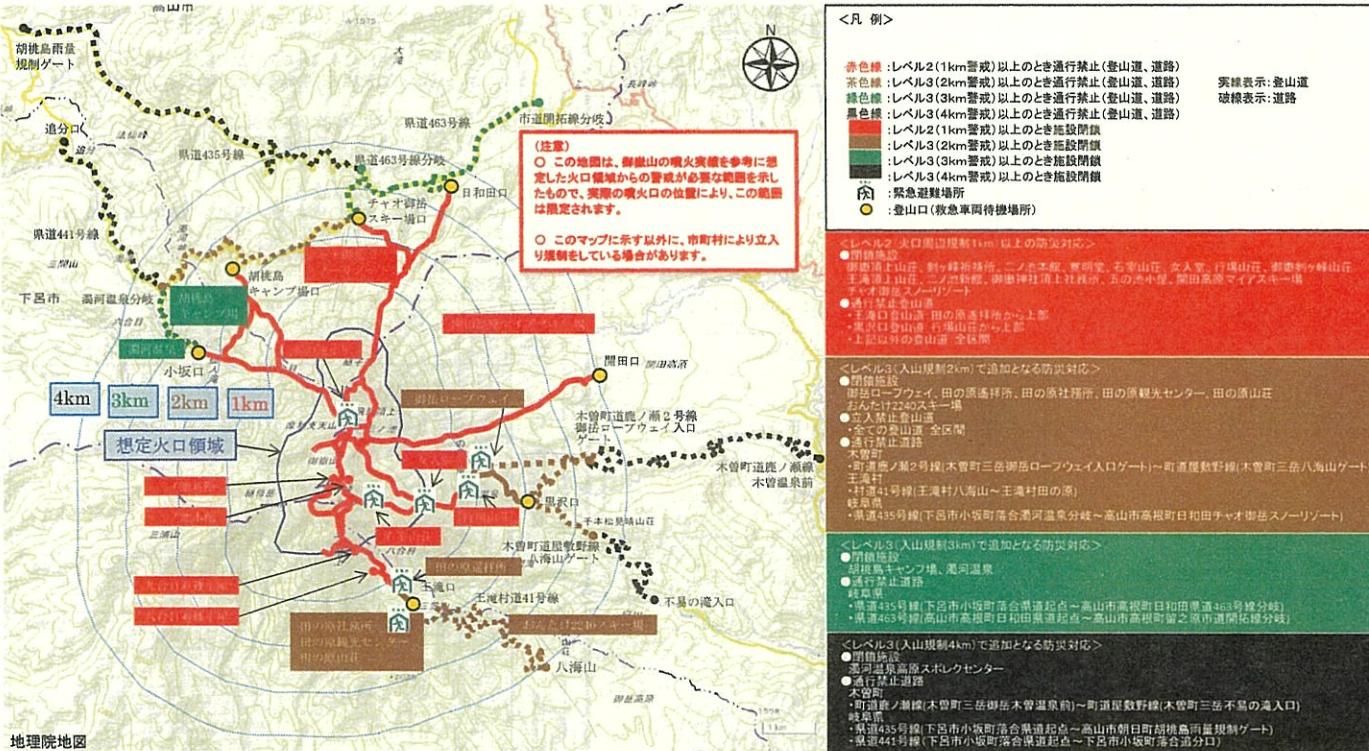
御嶽山の火山活動が活発になると、レベルに応じて、市町村では立入を禁止する区域を設定したり避難に関する情報を出しますので、その内容に従ってください。

- ・レベル1:状況に応じて、立入を禁止する区域の設定
- ・レベル2、3:立入を禁止する区域の設定
- ・レベル4:避難準備情報の発令
- ・レベル5:避難勧告又は避難指示の発令

お願い

- ・登山計画書(登山届)は必ず提出しましょう。
- ・入山前に、規制状況などを市町村に確認しましょう。

【噴火警戒レベル2・3】



＜避難ルート図：噴火警戒レベル4・5での対応＞



避難対象地区及び避難先

季節区分	避難対象地区	一時集合場所	避難所		福祉避難所
			施設名	収容力	
非積雪期	落合(高岡市)	県道435→県道441→県道437-441	小坂中学校	1030	やすらぎセンター四葉
	赤沼田	銀杏館	県道437-441→国道41	萩原北中学校	1070
積雪期	長瀧	森林組合跡地	県道437-441→国道41	宮田小学校	720
	小坂町	小坂小学校	市道小坂町大字内頓→国道41	萩原南中学校	1390
	坂下	ローソン小坂店	国道41→県道88	南部体育馆	250
	大島	小坂駅跡所駐車場	県道88	あさぎり体育馆	800

孤立対象地区

噴火時の通行規制に伴う孤立対象地区

市町村	孤立対象地区	孤立時期
下呂市(小坂町)	湯屋 大洞	噴火警戒レベル5発表時(積雪期)

* 実際の火山活動の状況や通行規制の実施状況により、孤立対象地区が異なる場合があります

関係機関連絡先

●緊急時連絡先

下呂警察署 0576-52-0110
下呂市消防本部 0576-25-5119

●関係機関連絡先

気象庁 03-3212-8341(代表)
岐阜地方気象台 058-271-4107、長野地方気象台 026-232-2034
下呂市防災情報課 0576-24-2222(代表)
岐阜県防災課 058-272-1111(代表)
岐阜県飛騨郡事務所振興防災課 0577-33-1111(代表)
下呂市立小坂診療所 0576-62-2212
五の池小屋 090-7612-2458

火山情報を知るには

●火山に関する情報

気象庁「御嶽山の活動状況」



●御嶽山の最新画像

国土交通省中部地方整備局
多治見砂防国道事務所 ライブカメラ



●噴火速報提供サービス

Yahoo! JAPANが提供するサービス	
Yahoo!防災速報 (スマートフォン、携帯、PC、メール)	
Yahoo!ニュースアプリ	
Yahoo! JAPANアプリ	
Yahoo! JAPANトランセンド (スマートフォン、タブレット、携帯)	
Yahoo!防災速報	

日本気象株式会社が提供するサービス	
お天気ナビゲーター (スマートフォン、携帯、PC、メール)	
噴火速報アラート (スマートフォンアプリ)	お天気ナビゲーター噴火速報

●緊急性の高い情報

噴火など緊急性の高い情報は、防災行政無線や緊急速報メール(エリアメール)など、様々な手段で住民の皆さん、登山者、観光客に伝えられます。
テレビやラジオ、情報端末などを活用し情報収集に努めてください。

作成者：下呂市・御嶽山火山防災協議会

作成年月：平成28年7月